

東海道新幹線 新横浜駅ホーム待合室における天井の点検口パネル等の落下について

8月10日（木）2時7分頃、東海道新幹線 新横浜駅下りホーム4号車付近の待合室において、天井の点検口パネル等が落ちていたのを、清掃中の関係会社作業員が発見しました。なお、構造物の強度、安全に問題がないことを確認し、開口部を修繕しております。

1. 発生日 2023年8月9日（水）23時頃 ～ 10日（木）2時頃

※詳細な落下時刻は不明

2. 発生場所 東海道新幹線 新横浜駅下りホーム待合室（4号車付近）

住所：神奈川県横浜市港北区篠原町2937

3. 落下物 点検口パネルおよび吸水材

・総重量：約7kg

	[点検口パネル]	[吸水材]
(重量)	約2kg	約5kg
(寸法)	縦約50cm×横約50cm ×厚さ約1cm	縦約45cm×横約35cm ×厚さ約0.4cm
(材質)	石膏ボード	吸水性樹脂

4. 原因

・空調配管の結露対策として点検口パネルの上に敷設していた吸水材が水を吸い重量が増え、点検口パネルごと抜け落ちたものと推定

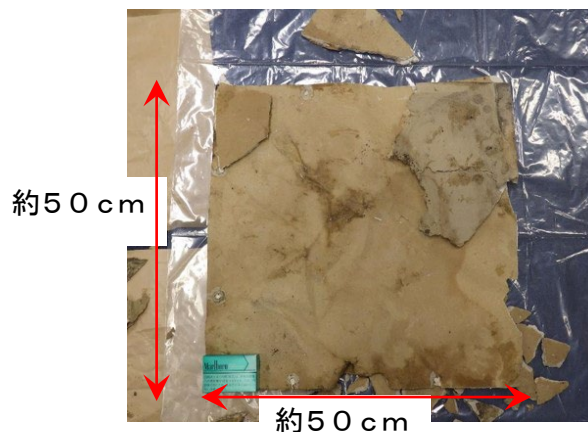
※吸水材にしみ込んだ水は空調冷媒配管の結露による水と推定。多量の水が発生した理由は調査中。

5. その他

- ・お客様にお怪我はございません。
- ・8月9日（水）下り最終列車出発後の巡回時には当該パネルには異常のないことを確認しております。なお、東海道新幹線の列車運行に影響はございません。
- ・駅内の同種の点検口を確認し、異常はないことを確認しております。



落下した箇所（ホーム待合室内）



落下した点検口パネル